

アジャスト

新型コロナウイルス感染防止
に向けた基本活動
ガイドラインVer.3.0

2023年 5月7日
株式会社アジャスト

1. ガイドラインのポイント

「うつらない ・ うつさない ・ 広げない 」



1. 職場内感染拡大防止のため、**業務内外**における接触機会のコントロールを強化
 - ① 弊社の対策内容のリスク評価をし、弱い面に対して強化を図ります。
例. 事務所での蜜の防止策(座席配置、換気対策など)
 - ② 感染ステージ別の特別強化策を設定し、強化を図ります(特に、蔓延防止、非常事態)
2. 感染疑いの発生や陽性者との接触時の対応などの基準の策定と遵守

2. 自社の感染防止策のリスク評価結果

	株式会社アジャストの感染策の内容骨子	リスク評価	コメント
出社時	1)毎朝検温を実施する (任意) 2)入館前に手洗いやアルコール消毒をする	○	2023年5月8日より緩和
職場で	1)入室時やトイレ利用時はこまめに消毒をする 2)職場でのマスク着用 (一定距離を保てる場合は任意)	○	2023年5月8日より緩和
座席配置	1)仕切りの無い状態での対面着座はしない 2)こまめに換気を行う	○	2023年5月8日より緩和
来社されるお客様	1) 入館前の検温実施(37.5℃以上はお断り) 2)消毒の依頼	○	2023年5月8日より緩和
会議時	1)リモート会議も出来ることをPRする 2)定期的に換気を実施する (Co2濃度1000ppm未満)	○	2023年5月8日より緩和
昼食	1)対面での喫食は避ける 2)マスクを着用しない状態での会話はほどほどに。	○	2023年5月8日より緩和
会食	1)会食を実施する際は各自治体等ののガイドラインを遵守すること。	△	2023年5月8日より緩和
移動時の対応	1)同乗する場合は換気をし、マスクを着用の上、会話を控える	○	2023年5月8日より緩和
感染者や接触発生時の対応	対応基準に伴い対応する。	○	

3. 感染防止に向けた基本活動ガイド(全ステージ共通)

場面	感染防止基本行動ガイド
出社時	<ul style="list-style-type: none"> ①毎朝、自宅で検温する。その結果は、タイムカード機上に設置するボードに記録する。 ②事業所に入館時に、玄関に設置してあるアルコール消毒を実施する。
職場で	<ul style="list-style-type: none"> ①入室時にはこまめに消毒をする。 ②職場ではマスク着用をする。マスクは、極力、不織布のものを使用する。周囲に人のいない場合はマスクを外しても可 ③固定電話機は共用のため、使用した都度、使用した人が消毒を実施する。
座席配置	<ul style="list-style-type: none"> ①机の前には仕切りを設置する。仕切りのない状態での着座はしない。 ②換気状態をモニタリングできる装置を設置する。併せて、1回/時間程度で換気を実施する。
来社される お客様対応	<ul style="list-style-type: none"> ①アポの無いお客様の入室はお断りをする。【保険会社も対象。銀行は除く】 ②尹ホのあるお客様は、入館前に検温をお願いをし、37.5℃以上の方には入室をお断りをする。また、検温・消毒記録を記録簿に残す。 ③お客様にも入室前の消毒と、マスク着用をお願いする。
会議時	<ul style="list-style-type: none"> ①換気状態をモニタリングできる装置を設置し、Co2濃度を確認する。併せて、1回/時間程度で換気を実施する。
昼食	<ul style="list-style-type: none"> ①対面での喫食は避ける ②マスクを使用しない状態での会話はほどほどに。
車で移動時	<ul style="list-style-type: none"> ①移動時に置いて、車両の同乗はできるだけ避ける。 同乗する場合は、いつも換気をし、マスク着用の上、会話はできるだけ控える。
組立作業時	極力1m以上離れて組立作業を実施する。
測定器使用時	メガスなど測定器を使用した場合は、使用した都度、使用した人が消毒を実施する。

4. 感染ステージ別での活動ガイド

■ 基本方針

- ・どのステージでも実施すべきこと = 現状のリスクを明確にし、基本対応にまとめ、教育を通じて徹底を図る。
- ・ステージ3以降は来社対応、リモートワークや会食に関して段階的に制限を設け、感染への予防を強化する。

ステージ	補足説明	重要指標	基本対応	来客への対応	ワークプレイス環境	会食
ステージ1 感染散発			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>感染防止に向けた 基本活動ガイド</p> <p>前頁を参照 ください。</p> </div>			
ステージ2 感染漸増						
ステージ3 感染急増	医療提供体制における大きな支障の発生を避ける対応が必要	<p><u>蔓延防止重点措置中</u> <u>とします</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都新規感染者 300人以上/日 ・病床/重症病床使用率 20%以上 		来社での打合せは極力リモートで実施する	リモート業務の活用 事務所在席率 60%未満（4名迄）	複数名で飲食店での酒を伴う飲食は自粛とする
ステージ4 感染爆発	医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要	<p><u>非常事態宣言中</u> <u>とします</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都新規感染者 500人以上/日 ・病床/重症病床使用率 50%以上 		基本は来社は全てお断りをする。 弊社からの依頼で社長同席の重要打合せのみ可	リモート業務の活用 事務所在席率 40%未満（3名迄）	同上

5. 体調が良くない場合/陽性判明時の対応

■ ケース 1 ← 体調が悪くなったら出社しないで、発熱外来で検査を受診すること

症状	<ul style="list-style-type: none"> 発熱(37.5°以上)、咽頭痛、咳、倦怠感、頭痛のどれか 1 つ以上の症状がある。 <p>*オミクロン株の症状は発熱 66%、せき42%、咽頭痛 13%、倦怠感23%、頭痛21%。味覚異常は非常に少ない(1%程度)との報告です。 国立感染研究所調べ</p>
対応	<ul style="list-style-type: none"> 感染の疑いがあるため、出社不可。会社へその旨連絡をする。外出、会食は控えること。 <p>→基本は、「発熱外来」で検査を受診すること。(近所の発熱外来はネットで検索ください。)</p> <p>*以前は、保健所に相談するのが基本ルールでしたが、特に感染ピーク時は保健所の機能は低下し、重症リスクの高い方へ専念しており、保健所のアクションには期待しないほうが良いです。</p>

■ ケース 2 ← 病院の行政検査(PCR/抗原検査)で陽性になった場合は、会社に報告し、保健所からの指示に従ってください。【出社は禁止】

療養期間	<ul style="list-style-type: none"> 発症日翌日からの 10 日間で療養期間として定められています。療養 7 日目の夜以降、37.5°以上の発熱がある場合、健康観察実施先(保健所又は医師、フォローアップセンター、自宅療養サポートセンター)に相談してください。 <p>*オミクロン株の症状は発熱 76%、咽頭痛 12%、せき 8%とこの 3 つが殆ど。</p>
療養	<ul style="list-style-type: none"> 本来は陽性になると入院、隔離が原則ですが、感染蔓延中は病床が逼迫しており、重症リスクの高い方のみ入院となります。(保健所判断) 他に、自宅療養/宿泊療養の選択が可能ですが、宿泊療養も保健所に頼らず、自ら手配することが求められます。相談先：03-5320-5997 配食/パルスオキシメーター貸与が受けることが可能です。申込先：自宅療養サポートセンター「うちさぼ東京」0120-670-440
濃厚接触者	<ul style="list-style-type: none"> 同居家族の方、マスク無しで1m以内、15分以上接触した方は濃厚接触者となります。 <p>この方に、陽性となったことを伝え、接触した日の翌日から7日間の自宅待機に協力してもらうことを伝えてください。</p>

6. 濃厚接触者となった場合の対応

■ 濃厚接触者かの判断ポイント

濃厚接触者かの判断 ポイント (厚労省など)

接触の期間 感染者が発症する **2日前** から
ウイルス排出しなくなる **10日間** まで
(無症状者は検体採取から7日間)

接触の目安 マスクなどをつけず
お互いに手を伸ばしたら届く距離で
15分以上の接触した場合など

NHK

《参考》

[オミクロン 濃厚接触者になったら 知っておきたいこと【1/31】 | 新型コロナウイルス | NHKニュース](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220131/k10013458821000.html)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220131/k10013458821000.html>

■ 濃厚接触者になったらどうする

濃厚接触者になったらどうする? NHK

▶ **7日間**は不要不急の外出控え
職場や学校には行かず自宅待機
(10日間は感染対策の徹底を)

▶ 毎日 **朝・夕 2回** 検温
症状出たらかかりつけ医か医療機関受診

会社にも連絡をお願いします。

7. Q & A -こんな時、どうする？ -

質問	行動ガイド
Q 1. 濃厚接触となったとき等に、休暇を取らないといけなくなりますが、コロナ向けの特別な休暇制度はありますか？	3月31日までは、雇用調整助成金 特別措置がありますので、休業として扱いますので100%支給されます。(国の延長が決まれば、当社も延期します) 4月1日以降は、年次有給休暇を使って休んでください。 ただし4月以降休んだ場合は、傷病手当金の申請が出来ますので(金額は減額されます)、年次有給休暇の無い方でも保証はされます。(100%ではありません)
Q 2. 微熱(37°程度)があるのですが、出社はどうしたら良いですか？	症状がグレーな場合は、できるだけ出社を控え、発熱外来で検査をすることをお勧めします。 ただ、当日の生産業務などでどうしても出社をしないといけない場合は、会社に相談のうえ、判断を仰いでください。 ただ、出社となった場合でも、会社で用意している抗原検査で診断し陰性を確認した後、最低限の業務で完了させること。また、退社後にできるだけ発熱外来での検査をしてください
Q 3. 濃厚接触者の濃厚接触者は、どのように対応したらよいでしょうか？	濃厚接触者の方の検査結果が、陽性/陰性と判定されるまでは特に行動制限はありませんが、感染の可能性があるので、十分に感染対策をして過ごしてください。 濃厚接触者の方の陽性判定が出るまでは、できれば出社を控え、リモートで業務を実施ください。 生産/検査に従事されている方は、会社に相談をしたうえで、判断を仰いでください。
Q 4. 学校や保育所で休校や学級閉鎖になりました。どう対処すればよいですか？	特に行動制限はありません。ただ、お子さんの面倒を見るために出社が困難なケースの場合は、会社と相談して出社の判断をしてください。
Q 5. 自宅療養になった場合の問合せ先を教えてください	保健所からラインでの情報提供がありますので、その指示に従ってください。参考として連絡先も記載します。 ・配食/パルスオキシメーターの手配-自宅療養サポートセンター「うちさぼ東京」0120-670-440
Q 6. 自宅療養になった場合、薬はどうしたらいただけますか？	検査を行った診療所に申し出ていただければ、薬の処方はしていただけます。費用は全て公費となり、無料です。ただし、本人に代わって、処方箋を受けないといけないので、代理の方が診療所迄出かけて受け取り、薬局で薬を出していただく必要があります。 もし、代理の方が難しい場合は、診療所に対応方法をご相談ください。
Q 7. 市販の解熱剤は服用しても大丈夫ですか？	問題ありません。